

デジタルガジェット祭りを 振り返る

2017年9月19日

先端IT活用推進コンソーシアム
ナチュラルユーザーインターフェース活用部会 リーダー

岡村 和英 (株式会社テクリエ)

NUI活用部会の取り組み

人の自然な振る舞いや仕草を
ユーザーインターフェースとする
ナチュラルユーザーインターフェース
(NUI) を追求

様々なデバイスを実際に使用したり
プロトタイプの開発を通して
現時点での限界や可能性を探求

NUI技術及び事例の調査

NUIデバイスを用いたアプリ試作

NUI技術及び事例の調査

NUIデバイスが

実際のデバイスに
触れてみたい

NUI技術及び事例の調査

勉強会・ハンズオンの開催

NUIデバイスを用いたアプリ試作

NUI技術及び事例の調査

勉強会・ハンズオンの開催

NUIデバイス

もっと色々な人に
知ってもらいたい



デジタルガジェット祭り

日々生まれる新しいデジタルガジェット

開催趣旨

日々生まれる新しいデジタルガジェット

話題にはなっているが
実際に触れる機会がない

日々生まれる新しいデジタルガジェット

話題にはなっているが
実際に触れる機会がない

様々なガジェットを**集めて**紹介
実際に**触れる**ことができる場を提供

日々生まれる新しいデジタルガジェット

話題にはなっているが
実際に触れる機会がない

様々なガジェットを集めて紹介
実際に触れることができる場を提供

今後のユーザーインターフェースの未来
を感じ、アイデアを語り合う場とする

開催履歴

2014年2月5日

第1回デジタルガジェット祭り

2015年5月28日

第2回デジタルガジェット祭り

2016年6月23日

第3回デジタルガジェット祭り

2017年6月22日

第4回デジタルガジェット祭り

2014年2月5日

第1回デジタルガジェット祭り

<http://aitc.jp/events/20140205-OpenLab>

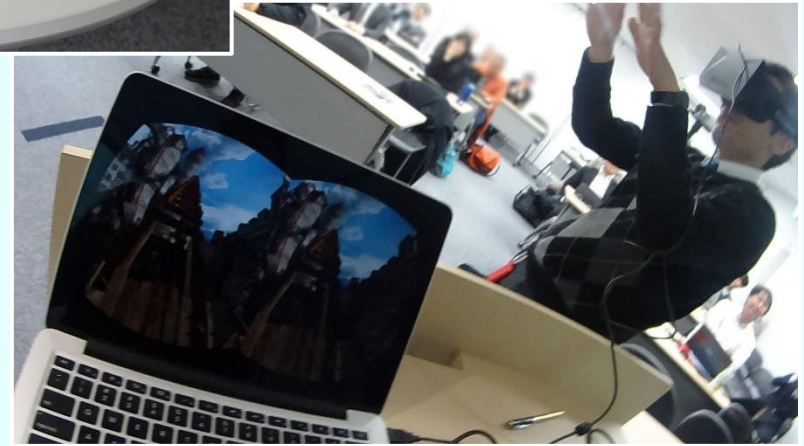
<https://www.facebook.com/events/1398250900426216>

http://aitc.jp/newsletter/01_201405.html

初回開催となる「第1回デジタルガジェット祭り」では、NUI活用部会で調査・入手した各種デジタルガジェット製品を中心に、ライトニングトーク形式での紹介と、タッチ&トライ展示を行った。

第1回デジタルガジェット祭り

1. AR Drone (NUI活用部会)
2. DICE+ (NUI活用部会)
3. TheEyeTribeTracker (NUI活用部会)
4. LEAP Motion (NUI活用部会)
5. necomimi (NUI活用部会)
6. Oculus Rift (NUI活用部会)
7. PaperPiano (NUI活用部会)
8. PaperKeyboard (NUI活用部会)
9. Scentee (着パフ (現: Scentee) 様)
10. Sphero (NUI活用部会)
11. Stick-N-Find (NUI活用部会)
12. RICOH THETA (リコーITソリューションズ 様)
13. Ubi (NUI活用部会)
14. Vuzix M100 (NUI活用部会)
15. ハコビジョン (NUI活用部会)
16. ワールドアイ (リコーITソリューションズ 様)



登場までもないドローンコプターや3D VRゴーグル、360度全周カメラに特に注目が集まった。

しかし、個々のガジェットと既存のサンプルアプリを用いた紹介が中心となってしまった。

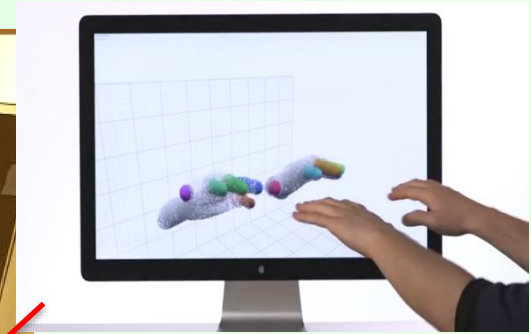
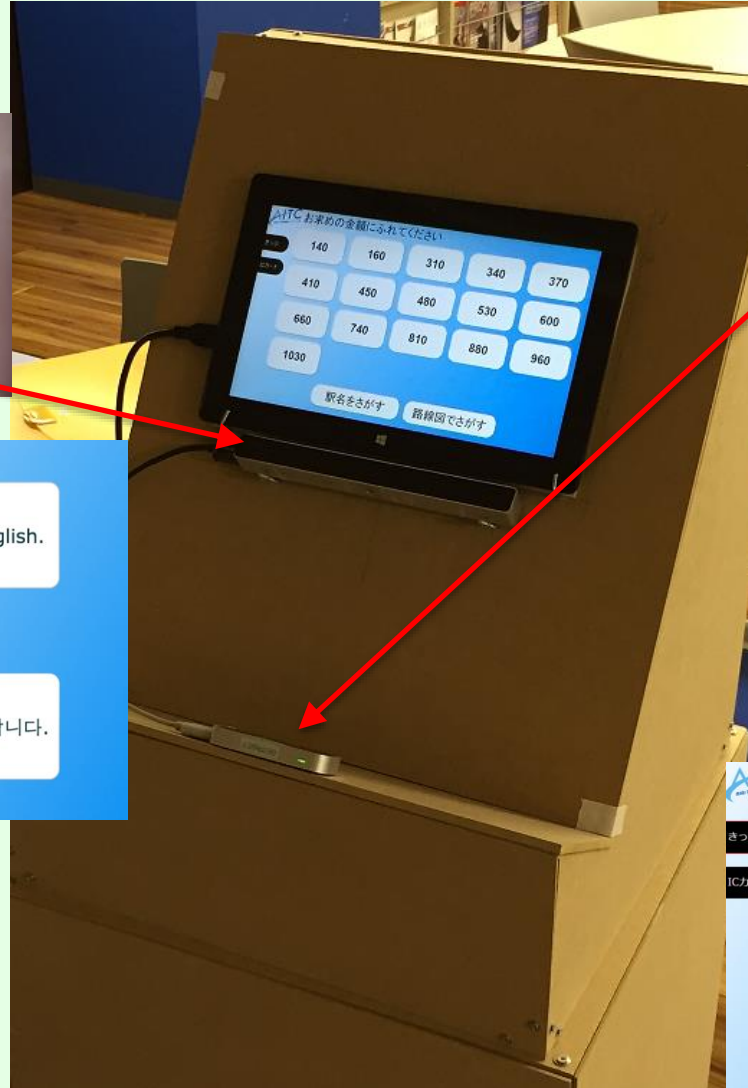
デジタルガジェット祭りで紹介をおこなった「Leap Motion（モーションセンサー）」と「TheEyeTribeTracker（視線入力センサー）」を用いることで、「NUIを備えた交通切符販売機についての検討と試作」という活動成果に繋げることが出来た。

2014年9月25日

AITC 第4回活動成果発表会

<http://aitc.jp/events/20140925-Seika>

NUIを活用した交通切符販売機



日本語で利用します。

Will use in English.

中文使用

한국어로 사용합니다.

AITC お求めの金額にふれてください

きっぷ	140	160	310	340	370
ICカード	410	450	480	530	600
	660	740	810	880	960
	1030				

駅名をさがす 路線図をさがす

660円以下の駅まで乗車できます。
京急富岡、能見台、金沢文庫、金沢八景

都営線

AITC お求めの金額にふれてください

都営浅草線 押上(スカイツリー前) 駅 (おしあげ すかいつりーまえ) 墨田区押上一丁目
660円

2015年5月28日

第2回デジタルガジェット祭り

<http://aitc.jp/events/20150528-OpenLab>

<https://www.facebook.com/events/356523014557356>

http://aitc.jp/newsletter/06_201507

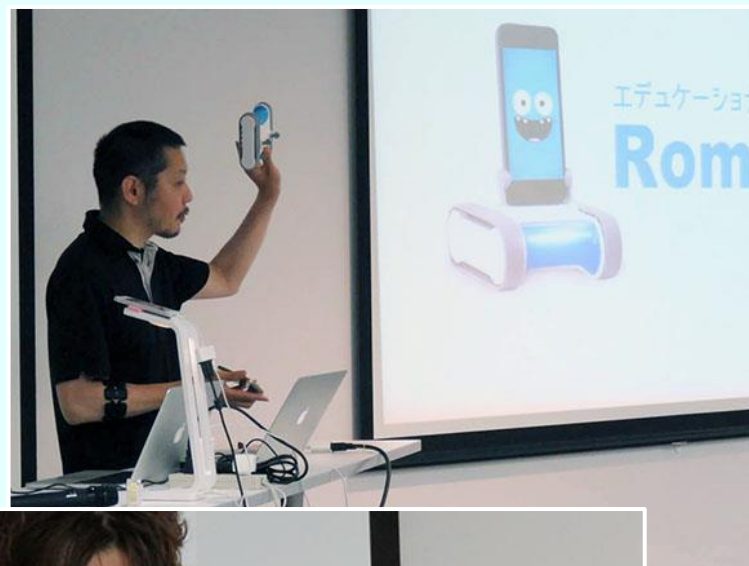
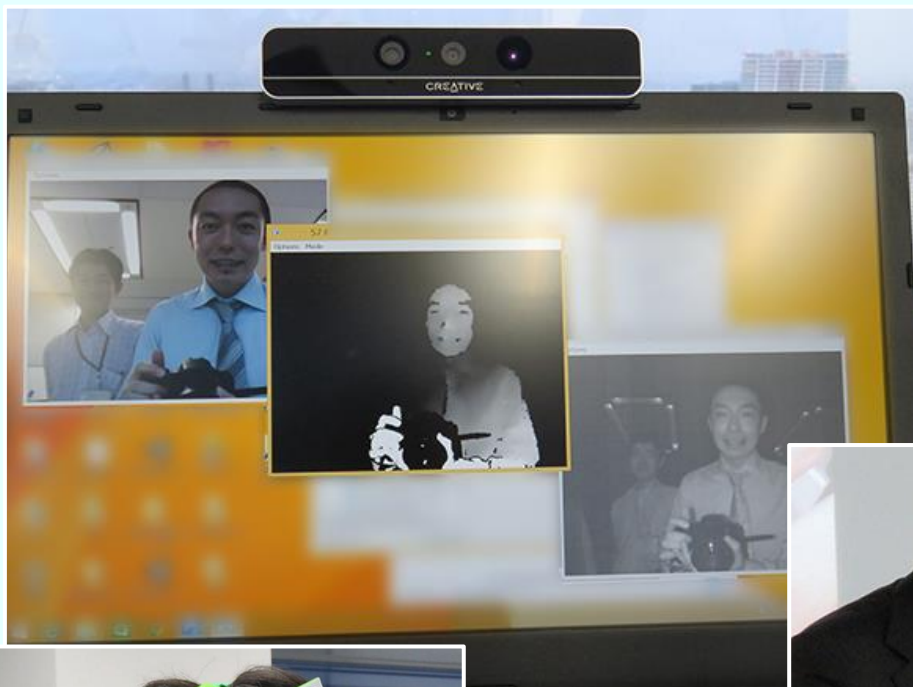
第1回の好評を受けて開催した「第2回デジタルガジェット祭り」では、前回の反省を踏まえ、個別のガジェットの紹介だけに留まらず、各種ガジェットを利用した作品や、複数のガジェットの組みあせた事例の紹介などを行った。

AITC以外で活動されているガジェット研究会や個人などの協力により、第1回を大きく上回る作品の展示を行なうことができた。

1. SnapLite (NUI活用部会)
2. SnowShoe Stamp (NUI活用部会)
3. RAPIRO (NUI活用部会)
+ Arduino UNO
+ Raspberry Pi Model B
4. RealSense (NUI活用部会)
5. RICOH THETA (UX技術部会)
+ Oculus Rift
6. TWE-Lite (NUI活用部会)
7. MYO (NUI活用部会)
8. Sphero (NUI活用部会)
9. Ring Zero (NUI活用部会)
10. Ollie (NUI活用部会)
11. TheEyeTribeTracker (NUI活用部会)
12. ROMO (NUI活用部会)
13. Tuna Knob (NUI活用部会)

第2回デジタルガジェット祭り

- 14. OLYMPUS AIR (NUI活用部会)
- 15. GOOGLE CARDBOARD (リコーICT研究所 様)
- 16. ガジェットの組み合わせ作品
(リコーITソリューションズ
ガジェット研究会 様)
- 17. ForeverSpin (NUI活用部会)
- 18. Apple Watch (NUI活用部会)
- 19. Tiny Screen (NUI活用部会)
- 20. MoffBand (NUI活用部会)
- 21. littleBits (NUI活用部会)
- 22. iRobot Create 2 (ビジネスAR研究部会)



2016年6月3日

第3回デジタルガジェット祭り

<http://aitc.jp/events/20160623-OpenLab>

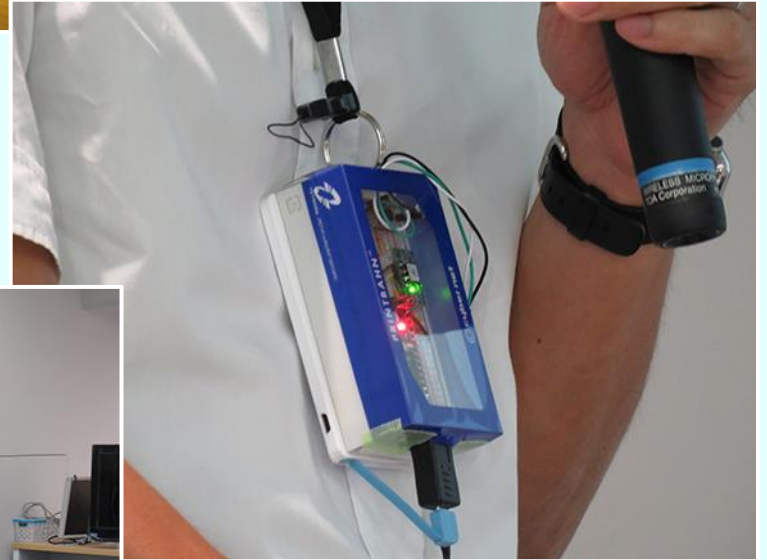
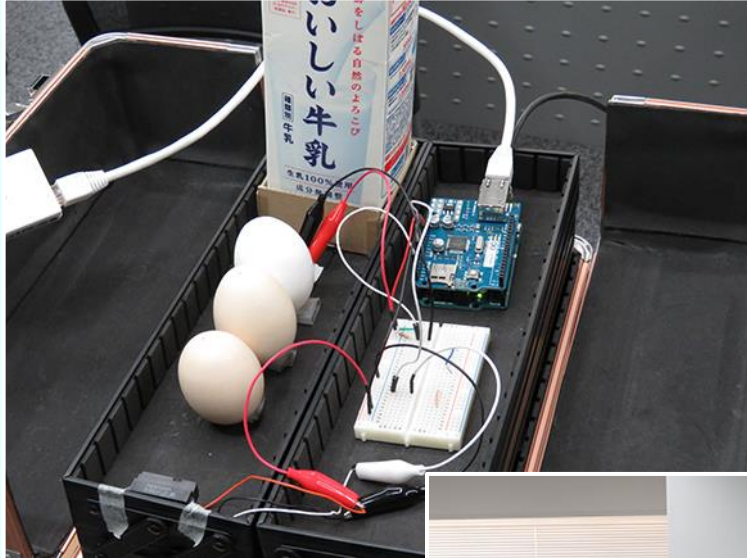
http://aitc.jp/newsletter/11_201610

「第3回デジタルガジェット祭り」では、第1～2回から趣向を変え、前年度より開始した協働プロジェクト「空気を読む家」に関連し、入力センサーをテーマとした自作ガジェットを中心とする発表を行った。

AITCの他部会・勉強会、さらにはAITC以外で活動されているガジェット研究会や個人などの協力により、第1回を大きく上回る作品の展示を行なうことができた。

第3回デジタルガジェット祭り

1. PaperMotitonSculpture (アライアンスポート様)
2. 匂いセンサー (AITC シニア技術者勉強会)
3. 加速度センサー (AITC シニア技術者勉強会)
4. 赤外線距離センサー (AITC 女子会)
5. 感圧センサー (AITC 女子会)
6. 照度センサー (NUI活用部会)
7. 音センサー (クラウドテクノロジー活用部会)
8. ネットワークカメラ (クラウドテクノロジー活用部会)
9. デジタルカラーセンサー (NUI活用部会)
10. 土壌湿度センサー (NUI活用部会)
11. ひずみセンサー (NUI活用部会)
12. サーモグラフィ (NUI活用部会)
13. 心拍センサー (AITC 女子会)
14. 温度センサー (AITC 女子会)
15. 地磁気センサー (AITC 女子会)
16. ペットセンサー (クラウドテクノロジー活用部会)
17. VR Game in Future (リコーITソリューションズ
ガジェット研究会様)



各種センサーを用いた試作の経験が、協働プロジェクト「空気を読む家」における「睡眠環境データの測定」に活かすことが出来た。

2017年6月22日

第4回デジタルガジェット祭り

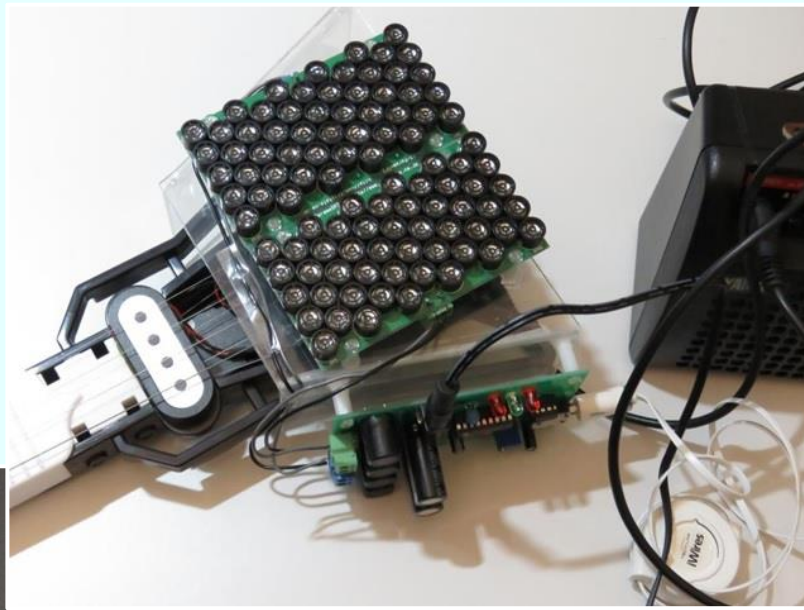
<http://aitc.jp/events/20170622-OpenLab>

http://aitc.jp/newsletter/15_201710

「第4回デジタルガジェット祭り」では、第3回の入力センサーに対して、人間の様々な感覚に働きかけるための出力（アクチュエーター）をテーマとし、前回同様に自作ガジェットを中心とする発表を行った。

第4回デジタルガジェット祭り

1. 立体音響VRで神田祭を体験！ (ビジネスAR研究部会)
2. HovourTrax (ビジネスAR研究部会)
3. パラメトリックスピーカー (NUI活用部会)
4. 照明制御 (NUI活用部会)
5. ProjectionBall (NUI活用部会)
6. 自動追尾装置 (クラウドテクノロジー活用部会)
7. Antenna (富士通 様)
8. Hololensアプリ (リコーITソリューションズ
ガジェット研究会 様)
9. ホログラフィ (リコーITソリューションズ
ガジェット研究会 様)
10. 自作HMD (リコーITソリューションズ
ガジェット研究会 様)
11. AR将棋 (リコーITソリューションズ
ガジェット研究会 様)
12. THETA + ラジコン (リコーITソリューションズ
ガジェット研究会 様)



展示点数こそ減少したものの、様々なデバイスやガジェットを組み合わせたより高度かつ、より意欲的な作品が紹介された。

まとめ

NUI活用部会では、様々なデジタルガジェットに実際に**触れ**、今後のユーザーインターフェースの未来を**感じ**、アイデアを**語り合う**場として「**デジタルガジェット祭り**」を過去4年4回にわたって開催してきた。

1～2回では、NUI活用部会で調査・入手した各種ガジェット、およびそれを利用したアプリケーション等を中心に、外部の研究會などによる作品を加えたものを紹介した。

第3～4回では、NUI部会以外の各部会や勉強会を含むコンソーシアムメンバーなどが作成した自作のIoTガジェットなどを中心に紹介した。

当初は既製品の紹介が中心であったが、徐々に自分たちで作ったものを紹介する場に変化してきた。

集めたデジタルガジェットを基に、**アイデア**を膨らませることで、様々なNUIを活用したアプリケーションの**試作**を行い、協働プロジェクト「空気を読む家」への**応用**も行うことができた。

最新情報は
こちらをご参照ください



<http://aitc.jp>



<https://www.facebook.com/aitc.jp>



ハルミン

AITC非公式イメージキャラクター